

利根保健生協 2020年10月現勢

生協組合員 ……29,275人

出資金額 ……1,669,933,000円

平均出資金額 ……57,043円

理事32名 監事4名 総代212名 班長1,508名

*10月の新規加入組合員数は、100人でした。

利根の保健

発行人 糸賀俊一
発行部数 21,700

編集 「利根の保健」編集委員会
印刷 有限会社コトブキ印刷



利根保健生活協同組合

〒378-0053 沼田市東原新町1861番地1
☎0278(22)6060 FAX(22)6262

利根中央病院 沼田市沼須町 ☎(22)4321
片品診療所 片品村鎌田 ☎(58)3910
利根中央診療所 沼田市西原新町 ☎(24)1202
利根歯科診療所 沼田市高橋場町 ☎(24)9418
生協みなかみ歯科 みなかみ町後閑 ☎(25)3399
介護老人保健施設とね 沼田市東原新町 ☎(22)8855
サニーホームひまわり 沼田市高橋場町 ☎(22)3223

アンケート内容結果

1. 健康状態の変化

・変化なし：567人(84.8%) ・変化あり：101人(12.8%)

2. 暮らしの変化(複数回答可)

・外出控え：497人(74.4%)
・受診控え：69人(10.3%)
・仕事減少：48人(7.1%)
・収入減少：88人(13.1%)



3. 地域の変化

・変化なし：462人(69.1%) ・変化あり：196人(29.3%)

4. 通院手段

・困っている：29人(4.3%)
・困っていない：551人(82.4%)
・通院支援利用：81人(12.1%)



5. 買い物手段

・困っている：30人(4.4%)
・困っていない：599人(89.6%) ・共同、移動購入利用：39人(5.8%)

6. 相談相手(複数回答可)

・家族：555人(83.0%) ・友人：225人(33.6%)
・隣人：96人(14.3%) ・民生委員：25人(3.7%)
・その他：19人(3.1%) ・いない：36人(5.3%)



記事事項

地域の行事が中止になり、集まりがなくなりました。班会がなくなり、あつた良さを痛感している。また、地区の人口が減少し、コミュニティ維持が難しいなど多数の声寄せられました。

感謝・評価

利根保健生協の運動は希望の光です。多数の方のボランティアが携わっている活動に感動した。「利根の保健」で情報が得られて参考になります。

くらしの安心シートから見えてきたこと

コロナ禍で住民の生活や意識は劇的に変化しています。様々な困難や悩みを抱えていても、相談する人がいない方や、どこに相談したらよいか分からない人の存在も明らかになりました。

要望・希望

助け合いの社会を望む、運動できなくなった際の通院や買い物への支援をお願いしたい。今後健康教室をつくってほしい。などの要望がありました。

理事・正副支部長合同会議開催

11月17日(火)ホテルペラヴィータにて上半期の活動状況を再確認し、下半期の活動を創造していくことと開催されました。月間での特徴的な4つの支部活動の報告(関連4面参照)を共有し合い、他の支部の取り組みからヒントや刺激を受け、今後の活動に活かすキッカケとなり、「くらしの安心シート」の調査結果も共有し、今後のとりくむべき活動を確認して次につながる会議となりました。



インフルエンザワクチン接種に関する現状

今年新型コロナウイルス感染症が鎮静化せず、発熱外来の混乱を避けるため政府主導でインフルエンザワクチンの予防接種の指針が発令されました。これを受けて当院もより多くの方が接種できるよう体制を整え、積極的に患者さんへ接種を呼びかけて来ましたが、

ワクチンについては昨年の1.5倍の本数を確保して準備しました。しかし、群馬県の高齢者無料化なども後押しとなり、今まで予防接種を受けていなかった人へも接種が広がるなど、予想を超えて開始1カ月で昨年分と同数のワクチンが使用され、品薄になりました。そのため11月に急きょ接種方針を変更させていただきました。具体的には診察日の同時に接種ではなく、かかりつけ患者専用の接種予約日を設け、患者さんになるべく接種できるよう変更しました。制約が生じたことで組合員の皆さまにはご希望通り接種できなかった方もいらっしゃると思います。ご迷惑をおかけし大変申し訳ございませんでした。

利根中央病院

2020年度 年末年始休診・休業のご案内

事業所名	休診・休業日
利根中央病院 外来	12月30日(水)～1月3日(日)
利根中央診療所	12月30日(水)～1月3日(日)
片品診療所 内科・歯科	12月30日(水)～1月3日(日)
とね訪問看護ステーション	12月30日(水)～1月3日(日)
介護老人保健施設とね 通所リハビリ	1月1日(金)～1月3日(日)
施設とね 短時間通所リハビリ	12月30日(水)～1月3日(日)
とねホームヘルプステーション	12月30日(水)～1月3日(日)
デイサービスひまわり	1月1日(金)
利根歯科診療所	12月30日(水)～1月3日(日)
生協みなかみ歯科	12月30日(水)～1月3日(日)
どんぐり保育園	12月31日(木)～1月2日(土)
病児保育室くるみ	12月30日(水)～1月3日(日)
社会福祉法人とね虹の会	1月1日(金)～1月3日(日)

※ 急患の方は必ずお電話ください ☎ 22-4321

あぜ道

「医療従事者のみなさん、ありがとうございます」このような言葉が、街中でよく目にする。今の状況の中、現場で奮闘している医療従事者に感謝し応援をする気持ちは尊い事である。きつと正直な気持ちなのだろうが、私にはどうも違和感が大きくて仕方がない。10万円の給付金が支給された。喜んで人が多いのだろうが、ある歯科衛生士は「私たち、ほとんどお給料変わらないのに申し訳ない」と暗れない表情だった。ある女性は「このお金、どこから来るのでしょうか。働いて1万円もらうのはうれいけど」と顔を曇らせた。生協本部にはそつくりそのまま増資したいと申し出た職員もいる。「ありがたい」と私が言いたいの、大変な混乱の保健所の方々、学校の先生方、介護福祉施設の方、営業自粛を余儀なくされている様々な職業の方々々と広く国民全体にわたりきりがない。不幸にも仕事や雇用が奪われて生活困難の渦中にある多くの方々には言葉もない。みなかみ歯科にも長期発熱患者さまの受診があり突然の診察行為に一同緊張が走った。PCR検査を依頼した結果陰性であり安心した。確かに医療現場では今以上に感染予防の取り組みとそれに伴う費用が増して大変だが、職業として当たり前に課せられた苦勞にすぎない。「医療従事者のみなさん、ありがとうございます」という気持ちが芽生えるその事は尊い事だ。その先、私たちに必要なのはゆとりなのだろう。(みなかみ歯科診療所 坂田)

くらしの安心シートに寄せられた声

生協強化月間 9月25日～11月30日

9月25日から11月末まで「くらしの安心づくり月間」は終了しました。「くらしの安心シート」は支部の役員、班長、また病院などの受診時に届けられ、800枚以上が回収できました。ご協力大変ありがとうございました。地域の皆様からはアンケートを通して様々な声が寄せられています。その結果をお知らせします。また、月間中の地域訪問が困難のなか、各支部では組合員とのつながりを継続できるように工夫し、支部企画も開催しています。

利根中央病院

エレベーター停止を想定した災害訓練



階段での患者搬送の実演



管理部の医師も参加し、入院患者の食事を手渡しで上げました。

11月14日に院内災害訓練を実施しました。今回はコロナ禍での訓練となり、例年とは内容を大幅に変更し模擬患者を設定しない訓練となりました。

内容は、「災害対策本部の速やかな設置と超急性期の本部活動」、「院内各部署が災害時に業務を継続するために必要な事を考える」、「エレベーター停止時を想定し、階段を使用した患者搬送と配膳のシミュレーション」を主な目的としました。

半日に短縮し、参加者も限定しましたが、例年では実施していなかったエレベーター停止時の階段での患者搬送の実演ができたこと、2階から6階まで患者様の食事の運搬を参加者全員で体験できたことは、必要な労力や所用時間を確認でき、大変有意義なものとなりました。

虹の箱 投書紹介より

利根中央病院 利用委員会

回答

(健診センターに)使い捨てサンダルが欲しい。クツの脱ぎ履きが、とても面倒です。

ご案内がわかりづらく申し訳ございません。当院では着脱しやすい靴またはサンダル等の履物のご用意をお願いしております。ご提案のありました使い捨てのサンダルを検討したこともありましたが、費用負担や転倒等の安全面への不安があり、ご本人様にご用意をお願いするようになりました。折をみて、衣類業者に確認しますし、今後同様のご意見が多くなるようであれば再度検討させていただきます。当面はご準備をお願いしたいと考えております。

医療講演 & 懇談会

上肢の痛み・しびれ



整形外科部長 細川 高史 医師

第21回医療講演&懇談会を11月7日、病院研修室において、演題「よくある上肢の痛み、しびれ」について当院整形外科部長・細川高史医師を講師に開催しました。定員は50人とし、検温・マスク着用・椅子の間隔をあけるなど感染予防を徹底しました。

講演内容は、日常生活で心配になることが多い手や腕などの上肢の「痛み」、「しびれ」について、屈筋腱鞘炎(ばね指)、変形性関節症、手関節部腱鞘炎、テニス肘等の症例の説明があり、特に高齢者女性に多く発症し、糖尿病合併症も多いとの説明がありました。

参加者のなかには、いろいろな症状を抱えている人もいて、活発な質問が出さ

れました。先生は、一つひとつ丁寧に応答され、「ばね指などは、テーピング、リハビリ、ステロイドの注射、手術は15分で済みほとんどが治癒する」と話されました。一つの光明がさしたと思います。症状がある場合は、我慢せず整形外科に受診して欲しいとのことでした。



病院花壇にパンジーの植え付け

11月16日、利用委員会を中心に9人のボランティアが参加して、正面玄関前の花壇の手入れを行いました。

寒さに強い色とりどりのパンジーの苗100本が植えられ、訪れる皆さんを和ませています。



利根歯科

「いい歯の日作品コンクール」約1000作品が集まる



寄せられた作品を展示



ぬり絵

広く歯と口腔の健康づくりに関心と理解を深め、積極的に歯科疾患を予防する意欲を高めて頂くために「いい歯の日作品コンクール」を開催しました。

患者・組合員や老健とね入所者から俳句や塗り絵など約1000作品のご応募をいただき、ありがとうございます。

今後、入賞作品の選定を行います。作品は利根歯科診療所の待合室に展示してありますので、是非ご覧ください。



ワニの作品。口を開けると虫歯が1本!

保健講話

正しい手洗いなど基本が大切 Webで講話

11月11日、沼田中学校の全校朝礼時に約300人に向けて、利根中央病院感染管理専従の松井奈美看護師から感染予防の講話を行いました。

コロナ対策で学年ごとに教室を分けweb配信で行いました。新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症予防を中心に、正しい手洗いとアルコールのすりこみ、手や環境をきれいにするなど基本の継続が大切。自分が感染しない、させない、かかった人を差別しないこと。そして、元氣と笑顔でいよう! 不安なことは相談しよう! と20分の講話で伝えました。



2020.12月号
医療相談室

当日でも預けられる 「病児保育室くるみ」



病児保育室くるみ
保育士 看護師
本多 育子

病児保育室くるみは、沼田市の子育て支援事業として、沼田から委託を受けて利根保健生協が運営しています。

2018年4月にオープンし、2018年度は年間でのべ140人、2019年度はのべ185人の利用がありました。

お子さんの主な症状は、風邪（上気道炎）がほとんどで、季節によって手足口病・胃腸炎・RSウイルス感染症などのお子さんの利用が増えました。他に中耳炎・水痘・带状疱疹・溶連菌感染症・骨折のお子さんも利用されました。

病児保育・病後児保育とは

保護者の就労と子育ての両立支援の一環として、病気の児童を一時的に保育する事業です。お子様の急な発熱や病気などで集団生活が出来ない場合に、お仕事を休めない時などに利用することができます。

①病児保育

病気の回復期ではないが、当面の症状の急変が認められない場合の児童を保育し利用が可能です。専用の施設に保育士と看護師を配置し、ご自宅にいるような雰囲気を感じながら、お子様の症状に合わせた保育・看護を行います。

②病後児保育

病気の回復期にはなったが、まだ本来の調子には戻っていません。保育園等には通うことができません。お子様の病状に合わせた保育・看護を行います。

③「病児保育室くるみ」では

病児・病後児どちらでも利用が可能です。専用の施設に保育士と看護師を配置し、ご自宅にいるような雰囲気を感じながら、お子様の症状に合わせた保育・看護を行います。

利用について

病児保育室くるみを利用できるのは、保護者が沼田市在住または沼田市在勤であることと、生後6ヶ月から小学校6年生までのお子さんです。

今年度はコロナウイルス感染拡大のために、利用者数は激減しています。病児保育室くるみでは、検温及び健康観察、マスク着用、手洗い、アルコール消毒、室内・遊具の消毒、定期的な換気などを今まで以上に徹底して行っています。

職場紹介

サービス付き高齢者向け住宅 サニーホームひまわり



高齢者が安心して生活できる場所

サニーホームひまわりは、サービス付き高齢者向け住宅です。デイサービスも併設しています。住宅は30室あり、現在30人の方が入居しております。スタッフは、介護福祉士10人、介護職員3人、事務2人、看護師3人、厨房3人、計21人です。主な仕事内容は、①入浴介助・排泄介助、食事の配膳・下膳・介助、服薬介助・管理、②洗濯、清掃、買い物【代行も可能】、③通院介助【受診介助等も可能】、外出の付き添い【買い物を一緒に行く事も行っていきます】、④安否確認、緊急時の対応、生活相談などです。今年開設して5年が経過致しました。今後も介護・医療と連携し、入居者様の安心・安全の生活をサポートしていき、一人一人に寄り添ってまいります。



※必要書類はくるみホームページからダウンロードできます。

ご利用の流れ

▼Step1 事前登録

あらかじめ登録が必要です。①「病児保育事業利用登録申請書」をご記入のうえ、病児保育室くるみへ提出し、「病児保育事業利用登録カード」の交付を受けてください。

② 沼田市以外にお住まいで保護者が沼田市在勤の方は、「就労証明書」が必要です。

③ 各日4名の定員ですが、Webからの予約は2名までです。

④ 当日予約は午前8時まで受け付けします。Webからの予約の際、同タイムングで申し込みが重なった場合、定員超えとなる可能性があります。

⑤ 携帯電話でドメイン指定受信の設定をされている場合は、予約確認メールを受信できるよう、

① くるみの先生たちには、本当にお世話になっております。具合の悪い時だけお願いしているのにも関わらず、一対一でとてもよく子どもの様子を見てくださり、子どももとても安心するようで、帰ってくる時もより笑顔が多い日もあるくらいです。

② 鼻吸引など体調に合わせておこなってくれるので、本当に安心です。

③ 予約も取りやすく、働いている親としては、くるみのおかげで働けていると言っても過言ではありません！

④ 共働きでなかなか仕事が休めないため、子どもたちが体調を崩したときは、お世話になっております。看護師、保育士の方がいつも優しくサポートしてくれて、夫婦も安心して子どもを預けられます。なじみになりました。病気がないうちにも「くるみに行きたい」と言うくらい、大好きです。



病児保育室くるみ (利根中央病院敷地内)
住所：沼田市沼須町 910-1

給食の有無が選べるのも、子どもの病態に合わせてありますし、勤務者にとってはありがたいことです。私たち家族にとっても、心と体のよりどころです。

定員	4人 ※定員に達した場合、お断りすることがあります。
対象年齢	生後6ヶ月～小学校6年生
利用日	月曜日～金曜日 8時00分～17時30分 土曜日 8時00分～13時00分 ※土曜日の午後、祝祭日、年末年始(12月30日～1月3日)はお休みです。
利用料金	沼田市在住 2,000円(日額) 沼田市在勤 3,000円(日額) ※給食(おやつを含む)を希望する場合は1回につき500円 ※給食は平日のみ利用できます。

▼Step2 事前診察
各医療機関(かかりつけ医)で診察をし、「診療情報提供書」をご記入いただき、当日ご持参ください。

▼Step3 予約
病児保育室くるみへ直接お電話いただくか、病児保育室くるみホームページ <https://www.tonehoken.or.jp/kurumi/> または、左記のQRコードより「Webからの予約」へお申込みください。

☎0278-25-8133
。月・金曜日
午前8時～午後5時
。土曜日
午前8時～午後5時30分
※当日予約も可能。9時までにご連絡ください。(時間を過ぎてもご相談可能です。まずはご連絡ください。)

▼Step4 ご利用
① 受付は午前11時までお願いいたします。

② 受付時にお子さんの状況(全身状態や予防接種歴など)を確認します。

③ 事前に利用申込書などのお日提出書類を記入しておくとスムーズに受け入れが可能です。

④ キャンセルの場合は利用30分前までにご連絡ください。(電話受付は8時からです。)

⑤ 利用料・給食費は朝の入室時に現金にてお支払いください。

「@tonehoken.jp」の追加登録設定を行ってからご予約をお願いします。

② 2枠とも「予約済」の場合でも、予約外の利用者様の状況によってお預かり可能な場合があります。お電話にてご確認ください。

組合員主体での支部活動

薄根支部



まちかど健康チェック

例年公民館まつりで開催してましたが、今年は新たな場所として「やさいの杜」農産物直売所で開催出来ました。

沼田西支部



健康お楽しみ会

健康チェックや簡単な体操の他、お口まわりの運動をしました。班長さんとの顔の見える関係を今後も目指していきたいと思ひます。

利根南支部



林業機械化センター見学と紅葉狩り

根利地区にある林業の研修施設見学を支部役員でしてきました。地域の開拓時代の歴史が学べ、素敵な紅葉も楽しめました。

猿ヶ京支部



吹き矢交流会

支部主催で交流を目的に吹き矢交流会を行いました。基本動作の所作も学べ、健康づくりにもつながりました。

水上支部



健康交流会

当日は雨降りでしたが、たくさんの方々が参加してくれました。健康チェックの他、久々に顔もみえて会話が盛り上がり楽しく開催できました。

病院

ボランティア募集中

玄関・案内ボランティア

ボランティアで患者様のお手伝い、自分の健康のためフレイル予防の一環として、午前中の時間の取れる方、ぜひ一度やってみませんか。(受付機や精算機の対応、外来・受診案内など)

募集要項

年齢・性別・経験の有無は問いません。希望をされる方は、下記までご相談下さい。

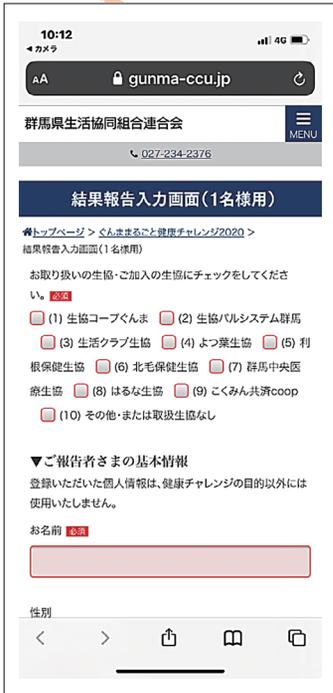
問い合わせ先

生協くらしサポートセンター ☎ 22-2300



パンフレットだけでなく QRコードからも報告できます

結果報告締切 1月31日



↑ 図①QRコードを携帯電話やスマートフォンのカメラから読み取るとWEBからも報告が出来ます。

図②はWEBサイトの画面 各項目にチェックして報告終了になります。



手軽に出来ますのでこちらもお勧めです。

問い合わせ先 生協くらしサポートセンター ☎ 22-2300

ぐんままるごと健康チャレンジ2020

30日間継続して CHALLENGE GUNMA 体も心もげんきに!!

参加費 無料

主 催 群馬県生活協同組合連合会・ぐんままるごと健康チャレンジ2020実行委員会

協賛 群馬県生活協同組合連合会・群馬県医師会・群馬県歯科医師会・群馬県薬剤師会・群馬県理学療法士会・群馬県作業療法士会・群馬県言語聴覚士会・群馬県介護福祉士会・群馬県福祉士会・群馬県社会福祉士会・群馬県社会福祉士会・群馬県社会福祉士会・群馬県社会福祉士会

お問い合わせ先 群馬県生活協同組合連合会 ☎ 027-234-2376

通院支援の対象地域が広がりました!

これまでの利根沼田地域と高山村に加え

- ・旧子持村地域
- ・旧赤城村地域
- ・中之条町
- ・東吾妻町 でも



利根中央病院等への送迎が可能となりました。

問い合わせ 通院支援係 ☎ 22-5050

作品募集

メール投稿 sukusuku-tone@tonehoken.or.jp

今月38件のご応募ありがとうございました。紙面スペースと当季雑誌に沿って掲載させていただきます。紙面におきまして、ご了承ください。なお、誤植の原因になりますので、楷書でわかりやすく丁寧に書いてください。

訂正 ※11月号の川柳に誤りがありました。訂正とお詫びをさせていただきます。

長期政権消費税を二回も上げた人 みなみ町後 三国路青猿

川柳 八十となり病気になる暇がない 沼田薄樹 大竹 美鶴

短歌 寒空に登校をせし集団で半袖一人 混じる世の中 みなみ町後 番場 正夫

黒人の反差別のマスクつけ全米制覇の 沼田市堀廻町 今井 栄一

草紅葉振り向く牛舎涙ため 沼田市薄樹 大竹 美鶴

取れ秋は大根づくしの今朝の卓 沼田市薄樹 大竹 美鶴

見回りの澄みし鐘の音月の夜 沼田市堀廻町 宮田 君子

鳥になり蝶にもなりて落葉舞ふ 沼田市堀廻町 宮田 君子

赤とんぼ二十歳となりし温き人に 沼田市堀廻町 宮田 君子

玉ねぎを植える老いの背冬迫る 沼田市堀廻町 宮田 君子

洪柿も熟れば鳥も数多来て 沼田市堀廻町 宮田 君子

草紅葉振り向く牛舎涙ため 沼田市堀廻町 宮田 君子

なかまの作品

俳句

草木染のれん透かして枇杷の花 沼田市堀廻町 角田 ひろ子

見回りの澄みし鐘の音月の夜 沼田市堀廻町 宮田 君子

鳥になり蝶にもなりて落葉舞ふ 沼田市堀廻町 宮田 君子

赤とんぼ二十歳となりし温き人に 沼田市堀廻町 宮田 君子

玉ねぎを植える老いの背冬迫る 沼田市堀廻町 宮田 君子

洪柿も熟れば鳥も数多来て 沼田市堀廻町 宮田 君子

草紅葉振り向く牛舎涙ため 沼田市堀廻町 宮田 君子

取れ秋は大根づくしの今朝の卓 沼田市堀廻町 宮田 君子

見回りの澄みし鐘の音月の夜 沼田市堀廻町 宮田 君子

鳥になり蝶にもなりて落葉舞ふ 沼田市堀廻町 宮田 君子

赤とんぼ二十歳となりし温き人に 沼田市堀廻町 宮田 君子

玉ねぎを植える老いの背冬迫る 沼田市堀廻町 宮田 君子

洪柿も熟れば鳥も数多来て 沼田市堀廻町 宮田 君子

草紅葉振り向く牛舎涙ため 沼田市堀廻町 宮田 君子

取れ秋は大根づくしの今朝の卓 沼田市堀廻町 宮田 君子